

はじめに

73期みなさんへ

休みに入って約3週間が経ちましたが、どのようにお過ごしでしょうか。受験という「号砲のないマラソン」は、すでに“ランナーズ・ハイ”の状態まで突き進めていますか…？

さて、新型コロナウイルスの影響により、春期講習を実施することができません。代わりに、みなさんの学習をサポートするために、第3学年の「平日・土曜講習」をできるだけ早く開講したいと考えています。そこで、

●**3/23(月)~4/2(木)**の期間に、

●**第3学年(前期) 平日・土曜講習の申し込み**を、

行ってください。申し込み方法を含めた詳細は、**次のページ**を参考にしてください（必ずすべてに目を通して申し込むこと！）。

この1年間、73期学年団は、みなさんの希望進路実現に向けて、全力でサポートをしていきたいと考えています。ですが、実現させるのは“みなさん自身”です。そこで、講習等の進路企画では、みなさんの“やる気”を大切にしたいと考えています。遅刻や欠席など全体の士気を下げる行為、自習室で携帯ばかり触る・おしゃべりばかりする行為など、全体の利益を損なう行動をする場合は、73期学年団は“やる気のある人”を全力で守れるように指導を入れていきたいと考えています。

受験は個人戦に見えながら、実は団体戦です。学年の雰囲気、みなさんの進路実現を大きく左右します。ぜひ一人ひとりが良い雰囲気づくりに貢献できる**“学びあえる学年”**になっていてもらいたいと願っています。

【73期】第3学年 平日・土曜講習の申し込みについて

● 講習のねらい

【◎通年】2年時や3年平常授業で身に付けた力を、第一志望合格に必要な力へ引き上げることを目的とし、中期目標として「全統模試」「実力考査」「大学別模試」などのモチベーション・成績の向上を目指す。あわせて、

- ① 「自分で決め、やり抜く形式」で、自学力と責任感を育成 ⇒ 参加希望制とする
- ② 「目的を明確にして受講する形式」で、目的意識と学習意欲を向上 ⇒ 講座選択制とする

● 実施時間・日時・場所

【●前期】実施講座は、**次ページ**に掲載。場所は、申し込み終了後、教室に掲示。

● 自習室について

- ・平日17:30以降は、学校全体の自習室へ参加。
- ・土曜日は、指定のHR教室を自習室として開放。他の教室は使用不可。

● 受講にあたって守るべき点など

- ① 継続して参加する覚悟のある人、復習を欠かさず自分の力にする意志のある人しか受講しないように!
 - ② 各講座、毎回出席をとる。欠席がわかっている場合は、事前に授業担当者に連絡をすること。
 - ③ 全体の利益を損ねる行動をする者は、状況により呼び出して学年主任または進路から指導する場合があります。除名する場合もある。
 - ④ 座席は、どの講座も自由席。チャイムは鳴らない。定刻までに必ず着席しておくこと。
 - ⑤ 土曜日は、事務室前扉は施錠されているので、LL教室前の階段から入ること。
 - ⑥ 通常使用する教室とは別の教室をお借りして、講習を行う。各授業終了後は、必ず“ゴミ(特に消しカス)をゴミ箱に捨てて”、“机・椅子を整列させて”、使用する前よりもきれいにするように。
 - ⑦ 自習室は、入り口等に貼り出す「使用ルール」を遵守できない場合は、即座に閉鎖する。
- ※ 上記が一人でも守れない場合、土曜講習・自習室は即座に取り止める場合があります。

▼ 申し込み手順 ▼

- ① 3年生では、【①：前期】、【②：夏期】、【③：後期中間前】、【④：後期中間後】、【⑤：共通テスト後】の5つのタームに分けて、講習を実施します。
- ② 各講座は、原則1タームで1セットです。希望調査は、各タームにつき1回取ります。ただし、【①：前期】に限り、5月初めに再度、希望調査を実施する予定です。
- ③ 【①：前期】の講座は、3/23～4/2の期間に、希望講座のアンケートを実施。

▼アンケート回答は、「下(↓)をクリック」or「右(→)のQRを読み込み」

<https://forms.gle/Rg1dsjPPVQqEEppZ9>



- ④ 受講講座・教室は、4/10までにHR教室に掲示予定です。座席は、自由席です。
- ⑤ 講座は、4/13(月)の週から順次、開講予定です。教室の掲示を必ず確認しておくように。
- ⑥ 受講講座の実施日には、各自、該当の時間・場所へ行って受講をしてください。
- ⑦ 受講の際には、《●受講にあたって守るべき点》などがあるので、よく理解しておくこと。

【①：前期】開講講座一覧

▼【3/23～4/2】アンケート回答は、「下(↓)をクリック」or「右(→)のQRを読み込み」

<https://forms.gle/Rg1dsjPPVQqEEppZ9>



通番	科目	希望日	希望時間	講座名	対象者	ゴール(到達目標)	内容	備考
1	数学	土曜	60分	数学IAⅡB 記述 実戦演習	数Ⅲ選択しない 生徒	(1)授業で得た知識の整理と、その引き出し方を身につける。 (2)2次試験に耐えうる試行錯誤の力をつける。	標準的な入試問題の演習とポイント解説。 扱う単元はメジアン演習授業の進捗にある程度合わせる。	
2	数学	土曜	60分	数学Ⅲ実戦演習	数Ⅲ選択の生徒	(1)授業で得た知識の整理と、その引き出し方を身につける。 (2)2次試験に耐えうる試行錯誤の力をつける。	数Ⅲの授業の進捗に合わせる。	
3	英語	土曜	60分	共通テスト演習・ 文法復習	共通テスト・文法 語法対策に取り 組みたい人	(1)共通テスト対策問題を80分という時間内で確実に解く力を養う。(2)1～2年でやった文法語法を総復習する。共通テストに取り組み日と文法語法に取り組み日とを順番に行う。	1)共通テスト問題を80分で解く。翌週平均点、それぞれの点数順位等を掲示する。解説はしない。2)ウィンドウの範囲を決めて同じ範囲で異なる問題のテスト問題を受験する。不合格ならやり直しプリントをする。解説はしないが、その場で質問を受け付ける。	例年英語の講習を休休み前に持ってきてもらって共通テスト演習の日は80分に延長して行っている。
4	英語	火曜 (放)	90分	上級レベル	発展的な内容の 教材に取り組み たい人	超難関大の入試問題に対応できる力を養う。	問題演習形式	
5	英語	火曜 (放)	90分	標準レベル	標準的な内容の 教材に取り組み たい人	難関大の入試問題に対応できる力を養う。	問題演習形式	
6	英語	火曜 (放)	90分	英語基礎固め	基礎力を固めたい 人	共通テストである程度得点できる読解力と文法力をつける。	問題演習形式	
7	国語	土曜	60分	共通テスト「国語」 実践演習	共通テスト「国語」 受験予定者	共通テスト「国語」で高得点を取れる下地を養う。	センター試験の過去問や共通テスト模擬問題を用い、評論・小説・古文・漢文それぞれの大問の解き方・考え方を身につける。	
8	国語	金曜 (放)	60分	国語分野別講習	回ごとに希望者を 募る	各自が課題としている分野の実力養成。	古典文法・漢文句形・小論文等、毎回テーマを決めて問題演習と解説(場合によっては講義)を行う。	※ 予告のみ。 ※募集は、後日、授業内で案内があります。
9	物理	水曜 (放)	90分	得ル虎物理 入試”と真ん中” 問題版 ※共通テスト対策 講習は、後期・土 曜に開講予定。	理系「物理」受験 者 ※継続して参加 できる人。	①各分野の基礎・基本の理解・整理・定着を図る。 ②いろいろな入試形式(主に、2次試験)に慣れる。 ③時間内に思考し、模索し、記述する力を身につける。	必ず解くべき入試”と真ん中”標準問題を、「演習→ポイント解説→……→質問」の形式で演習。扱う分野は、以下の順。 ●力学→熱→波動→電磁気→原子 時折、テーマ講習を挟む。詳細は、物理準備室前に順次示すので、確認しておくように。	※力をつけるには、自分で考え、定着させる努力が欠かせない。その日に学んだことは、その日に自分の力に変える努力ができる人の受講を求む!
10	化学	土曜	90分	理系化学二次対 策講習	理系「化学」受験 者	本校生の受験する全統マーク模試、記述の過去問を中心に構成した教材で、共通テストはもちろん、2次試験における化学の頻出重要問題を自分で分析し、方針を立てて、解く力を育てる。	ポイントの確認を行った後、毎回3～5題程度の問題演習を行う。受講者は常に自分が何を知り、理解すれば問題が解けるようになるのか、分析する態度が求められる。	毎回終了後、自宅で、わからなかった所、できなかった所を復習すること。
11	生物	水曜 (放)	90分	理系生物二次講 習	理系「生物」受験 者	①基礎的事項の確認と定着を図る。 ②記述力を養成する。	問題集を使用して二次試験に向けた演習(記述のポイントなど)を行う。	
12	地学	月曜 (放)	90分	共通テスト対策基 礎講習	共通テスト「地学 基礎」受験予定者	共通テストで満点をとるための、基礎的事項の復習と理解	この時期に習得すべき内容を踏まえた問題演習を行う。解説はパワーポイントを用いて、現象を動的にとらえることをめざす。	
13					社会は、「日本史」、「世界史」、「地理」、「倫理」「政経」を実施予定。			※ 予告のみ。 ※募集は、後日、授業内で案内があります。